

「いつものミュージアム」、「さくひんのミカタ? (長野県立美術館 ver)」

アニメーション作家・岡江真一郎さんによる事前学習アニメーション作品 2 点をご紹介します。

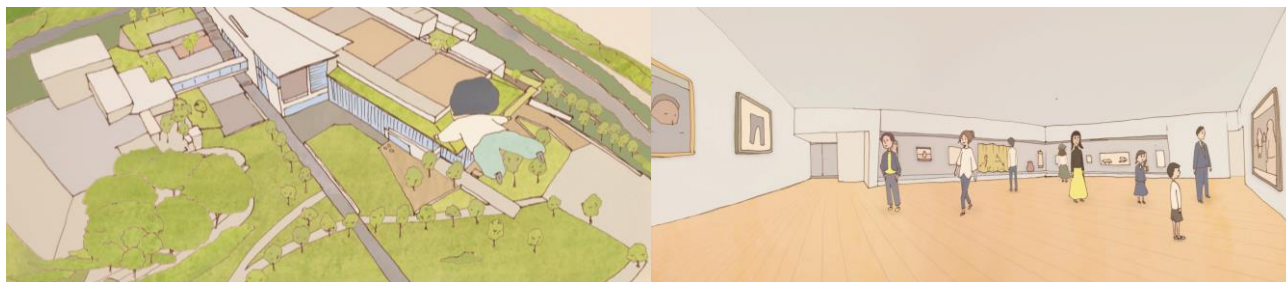
この作品には、子ども達が美術館を大好きになる要素がたくさんつまっています。

団体見学を申し込まれた学校は、事前学習として全プログラム共通で、必ず学校でアニメーションを見てからご来館ください。

「いつものミュージアム」 3 分 41 秒

2021 年 4 月の新築オープンに合わせて新たに制作した、当館を紹介するアニメーション作品です。

「いつものミュージアム」は、美術館の所在地や、歴史、館内の構造など、来館前の子ども達が楽しく学ぶことができる作品です。「ランドスケープ・ミュージアム」や、「出会いと交流の場」として新しく生まれ変わった美術館を、初めて訪れる方にも親しみやすい歌と音楽で紹介しています。



「さくひんのミカタ? (長野県立美術館バージョン)」 4 分 32 秒

「あいちトリエンナーレ 2019」団体鑑賞プログラムビデオ「さくひんのミカタ?」を、当館バージョンにアレンジしました。コミカルなイラストと歌で、美術館の歴史や作品鑑賞の楽しみ方、鑑賞マナーを紹介しています。対話による作品鑑賞の方法も楽しみながら学ぶことができます。

「さくひんのミカタ?」は、第 24 回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門 審査委員会推薦作品に選出(2021 年)。



岡江真一郎(おかえしんいちろう)

映像作家/アニメーション作家/音楽家

アニメーションや映像と音楽を制作し、映像作品での発表や、それらを組み合わせたライブパフォーマンスでの発表などを行っている。

E テレ「シャキーン！」内コーナー「ちりちりちられ」「デルクイデルクイ」「めくれる街角」「にせ～擬態のテーマ～」などを制作。また、堂島孝平「頬」などのミュージック・ビデオ制作や「あいちトリエンナーレ 2019」団体鑑賞プログラムビデオ「さくひんのミカタ?」制作。文化庁芸術祭優秀賞作品「ちかえもん」劇中アニメーションを担当するなど、その他幅広く活動中。